

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

<b>協会事業名</b>	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
<b>自治体(団体)事業名</b>	定住促進支援事業			
<b>所管局部課</b>	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	松浦市	政策企画課	渡邊建美	0956-72-1111
<b>事業期間</b>	開始年	平成29年 7月 1日 (1年目)		
<b>事業実施手法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[                      ]			
<b>実施期間</b>	(開始日)平成29年 7月 1日                      (完了日)平成30年 3月30日			
<b>委託した場合の委託内容</b>	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
<b>助成事業の目的</b> ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	市外在住者		移住・定住にかかるパンフレットを広報ツールとして作成し、移住相談会において作成したパンフレットにより本市の魅力をPRすることで、本市への移住・定住の促進を図り、地域の活性化に繋げる。	
<b>助成事業の具体的内容</b> ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	移住・定住にかかるパンフレットを作成。 平成30年2月25日に東京で開催された「ながさき移住サポートセンター」主催の移住相談会に参加し、作成したパンフレットにより相談者に対し松浦市の魅力をPRした。 その後も、相談者に対して仕事や住居などの情報提供などのアフターフォローを実施している。			
<b>事業開始の背景、これまでの経緯及び現状</b>	(事業開始の背景)			
	本市においては、平成20年度「松浦市定住促進計画」を策定し、平成28年度まで「ふるさと就職奨励金」や「定住奨励金」などの定住施策を実施してきた。平成27年10月には「松浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少に歯止めをかけるべく、引き続き定住施策を実施している。			
(経緯・現状)				
市内の住宅が不足している現状などから、近年「ながさき移住サポートセンター」などが開催する移住相談会に参加していなかった。 平成29年度からは「松浦市空き家バンク」を開始することを予定していたため、あわせて移住相談会にも参加することとしたが、独自の定住施策などの制度を案内するパンフレットなどは作成していたもの、移住者向けの松浦市の魅力をPRするツールが不足していた。				

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）				257,015				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			128,507				
	一般財源			128,508				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	移住相談会での相談者数		組	目標	—	—	5
					実績	—	—	8
				目標達成率 (%)		—	—	160%
	②				目標			
					実績			
				目標達成率 (%)				

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		<div style="text-align: center;">                 必需 (+)                    私益 (-)      公益 (+)                  選択 (-)             </div>
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 		(影響内容、程度等) 移住相談会に来場される相談者の大半は移住に対する本気度が高いが、最初から移住先を決めて相談に来られる方は少ない。 相談会で直接相談者に当市の魅力をPRすることによる、本市への移住・定住に繋がる可能性は高いと考えられることから、移住・定住者の増加による地域活性化が減退する。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		（左記結果となった理由）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		共同開催の移住相談会への参加により、来場者も多く 当市の相談者も目標値を上回った。		
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地				
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		（工夫の内容・工夫の余地がない理由）		
	実施予定 期 日	5月以降 随時参加 予定（2 か月に1 回程度）	移住相談会への参加回数を重ねることで、相談者が求める情報を整理し、必要な情報を盛り込んだ移住・定住パンフレットへの更新を図る。		
(3) 類似事業との統合		（統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由）			
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない					
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		（具体的内容）		
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない				
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		（判断理由と可能な歳入確保内容）		
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難				

### 5 今後の方向性

必要性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	移住・定住にかかる広報ツールとして作成したパンフレットを使用し、移住相談会には今後も参加する。パンフレットについては、移住相談会に参加する中で、相談者が求めている情報などを追加・更新していく。				